

心頭滅却すれば火もまた涼し
臨濟宗禪僧・快川紹喜の辞世の句
無念無想であれば火さえも涼しく感じられ、どのような苦難もそれを超越する、と先人はうまく夏を過ごしたものです。熱中症には十分注意して涼をとりたいから暑い夏を楽しみましょう。

心頭滅却

HPはこちら



湯前町

湯前町下町橋 渡り初め /

明治 39(1906)年に架けられた湯前町指定文化財「下町橋」の補修工事が完成しました。7月29日に開通式が行われ、長谷和人町長はじめ出席者の皆さんが、下町橋への思いとこれからの末永い保存と活用を語っておられました。当社で設計、施工管理を行っており、施工した尾上建設とともに、長谷町長から感謝状をいただきました。A/T

却

（八代平野の干拓を伝える樋門）

八代市鏡町周辺には複数の石造樋門が残っており、大鞆樋門群（県指定史跡）と呼ばれています。文政2(1819)年の四百町新地干拓事業で、潮の逆流を防ぎ干拓地の排水を行う目的で造られました。大鞆樋門は、備前から伝承された樋門の周りを囲む鞆石垣に巨石を用いる技法が取り入れられ、非常に堅固なことが特徴です。八代平野の干拓の歴史を示す重要な史跡です。K/S



八代市二番樋

（史跡「瀬の本松並木」を観てサルク）

昔、小国郷は交通の要所で久住・阿蘇・菊池・日田方面への街道がありました。写真は江戸時代細川藩主により植樹された赤松並木で、長い時間をかけて人が作った風景です。一度訪ねてみては如何ですか。H/N



南小国町

滅

身近な土木文化への想い

八代復興事務所 HP
にて動画配信中



坂本橋・沖鶴橋 球磨川 10 橋 復旧だより

令和2年7月豪雨で流出した球磨川橋梁 10 橋の内、坂本橋及び沖鶴橋は上部工架設が始まりました。八代復興事務所の HP では 2 橋の動画が配信中です。坂本橋は大型クレーンによる地組ブロックの架設状況が見られます。沖鶴橋は送出し工法状況が詳細にわかります。鋼橋の大型工事は最近少なくなっているので、ぜひ動画を見ていただきたいです。N/K

ボックス架け替え設計に携わっています



甲佐町

甲佐町

ボックスカルバートを設置するにあたり地質調査を行い、地盤の強度を把握し構造物の重さに耐えられるかを確認する必要があります。また、農業用水路での作業のため、水を止められるかという点にも配慮する必要があります。R/K

長大橋維持管理の保全対策計画



御船町

広域農道「マミコウロード」は、益城町・御船町・甲佐町の三町を経由する重要な農道で、熊本地震で大きな被害を受けた道路の一つです。長大橋周辺は地すべり地帯に位置し、将来的に橋梁の長寿命化を図ることが必要で、道路利用者や周辺地域住民の安心・安全を確保することが最も重要と考えています。T/M

ハンドレーザー



八代市鏡町の野崎海岸補修設計業務において、メーカーのご協力によりハンドレーザーで補測作業を実施しました。地上レーザーや UAV 写真測量の補測や橋梁・石橋など範囲の狭い現場では有効活用ができそうです。K/A

身近な環境への想い

つながる・ひろがる・プロジェクト \やまなみハイウェイ開通 60 年 /

九州横断の道「やまなみハイウェイ」。景色を楽しめる様にとトンネルを造らずに設計された道。大先輩の話によると、一の宮から湯布院まで馬に乗って現地調査や現地監督に行っていたそうです。郷土愛に満ちた先人たちが繋いでくれた 60 年を、次の 100 年に繋げる取り組みとして「クロスミーティング」に参加してきました。様々な業種の方々が平たく語り合い、これまでの活動を次なるステージへ。微力ながら次の点に繋がる様、前に進ませたいと強く感じました。左写真は長者原からの三俣山です。T/B

水辺で乾杯！ in 江津湖

水辺で乾杯とは、7月7日(川の日)の午後7時7分に全国同時に乾杯を行い水辺空間の活用を盛り上げていこうというものです。全国各地の水辺で行われ、私は熊本市江津湖に参加しました。周辺のごみ掃除をした後に地域住民の方と乾杯しました。人々の憩いの場になるだけでなく、多様な生き物の良好な環境を守っていききたいですね。R/K



江津湖

湧水トンネル

暑さを忘れるため、涼を求め高森町の観光名所である湧水トンネルへ。昭和 48 年に旧国鉄高森線と高千穂線を結ぶ工事が着工されましたが、大量の出水により昭和 50 年に工事が中断。その後 32t/分の湧水量を観光資源に変え、観光名所として活用されています。少し薄暗いトンネルに子どもたちは探検気分ワクワクドキドキと楽しんでいました。K/N

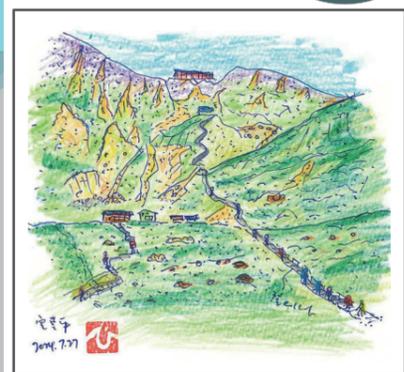


高森町



長者原

心



富山県 立山 (日本三霊山)
室堂から雄山をみたスケッチです。H/N

私の散歩コースは・・・



山際の小道と堤防遊歩道、河原での水晶石、陶片(磁器片)拾いで。途中の飛び石は水量が多いと渡れないこともあります。そのときは水晶石と陶片の更新が期待できます。花は、今は合歓(ねむ)の花ですね。以前娘がベランダで育てた合歓をスケッチしたので紹介します。M/T



社会基盤を支える土木

梅雨明け前後に毎年思うことは、道路の陥没等の被害が生じないかどうかです。水道施設の一つ消火栓は、黄色いマーキングがされていますが、火事の際給水消火活動に支障がありますので駐車しないようにしましょう。M/S



時の花



ほんかいそう
焚喰草



あざみ
薊

頭

編集後記

10年以上の歴史を持つ晴耕雨読は本号よりリニューアル！編集を担当しました5月入社の方です。今年東京から熊本に引っ越してきたばかり。郷土愛と土木に情熱を注ぐ諸先輩方に(方言も)教わりながら、四季折々の地域の魅力に触れていきたいです。N/S

身近な暮らしへの想い

肥後大津駅 開業 110 周年！

JR 豊肥本線(熊本—肥後大津間)が6月21日に開業 110 周年を迎えました。肥後大津駅では横断幕が掲げられ、記念の入場券販売も行われました。菊陽町への TSMC 進出などに伴い、乗車人数はこの1年間で約 1,200 人増えたそうです。大津町長は「肥後大津駅を中心に新しい街づくりを行っていききたい」と言われていました。I/O



肥後大津駅

らっきょうの話

熊本では春～初夏に宮崎、鹿児島、島根産のらっきょうが流通し、大粒は自家で毎年漬けてます。今年は宮崎産の大粒・小粒を2kg 作りました。効能は心臓にもよく血液サラサラで血圧も下げるといわれ、傷んだ老体に良さそうです。下地処理面倒ですが自作は意外とうまかば〜い。一度お試しあれ。A/T



建プロサーフィン部発足！

今年5月に入社しました営業部某による建プロサーフィン部発足の初りポートです。サーフィン歴2年の某が、雪山望む5月の北海道社員旅行で2社員を巻き込みサーフィンをしたのを機にハマった2人は矢も楯もたまず、宮崎県日向市のサーフメッカお倉ヶ浜に参上。やや波高し波打ち際で右往左往する KN 氏を尻目に、何食わぬ顔で沖まで出る RK。何はともあれ、無事乗れた2人と共に部活動はボードの如く、順調？に滑り出すのである w(^o^)/w K/K



小倉ヶ浜